

# 第34回 団体戦 日中友好囲碁大会

2017年

とき

**11月12日(日)**

午前9時  
受付開始

**9時40分対局開始**

ところ

**日本棋院市ヶ谷本院**

JR・地下鉄：市ヶ谷駅徒歩2分  
Tel.03-3288-8840



主催 日本中国友好協会  
〒111-0053 東京都台東区浅草橋5-2-3 鈴和ビル5F  
TEL03-5839-2140 Fax03-5839-2141

協賛 日本中国友好協会東京都連合会  
後援 日本棋院・中国大使館

## 祝

# 第34回日中友好囲碁大会 団体戦

### ◆ 団体予約 歓迎 ◆

- ◆ 団体料金 5名以上 お一人1000円
- ◆ JR新宿駅南口徒歩2分(甲州街道沿い)
- ◆ 38面76席 全席禁煙
- ◆ 貸出対局時計 20台(無料)

## 新宿囲碁センター

新宿区西新宿1-18-6  
西新宿ユニオンビル10F **03-3349-4977**

### 第33回日中友好囲碁大会 成績表 (2016年11月13日)

	優勝	準優勝	三位
無差別級	風鈴会	かまくら学園	東華 囲碁クラブ
有段者A	想雲会	風鈴会	遊棋会
有段者B 1組	想雲会	たんぼぼ会	蘇耀国会
有段者B 2組	都庁職 港湾支部	日本ユニシス 福祉会囲碁部	NEC-SI
級位者A	たられば会	NEC-SI	三石会
級位者B	都立 足立東高校	金港町 あすなろ	かまくら学園

理解は絆を強くする

# 中国百科検定

-中国力で可能性を広げよう-



ものしり君

【第4回試験】

2018年3月21日

(水・春分の日)

中国の歴史・地理・政治・経済・社会・文化・教育・スポーツなど多方面の知識を問う試験です。  
第1回(2014年3月)全国3会場、第2回(2015年9月)全国32会場、第3回(2017年3月)全国30会場で、延べ1,300人余りが受験!



つう姫



百科老師

【受験コース】  
3級(ものしりコース)  
2級(中国通コース)  
1級(百科老師コース)  
※第4回試験では「特級」(仮称)の実施を検討しています。

イラストはすべて  
©IKEDA AKEMI

主催・お問い合わせ  
日本中国友好協会

〒111-0053 東京都台東区浅草橋5-2-3 鈴和ビル5F  
Tel.03-5839-2140 Fax03-5839-2141  
http://www.jcfa-net.gr.jp E-mail: nicchu@jcfa-net.gr.jp



# 第34回日中友好囲碁大会 (団体戦)

## 申込書

ふりがな			
チーム名			
1チーム5名	<input type="checkbox"/> 無差別級	<input type="checkbox"/> 有段者A	
	<input type="checkbox"/> 有段者B	<input type="checkbox"/> 級位者A	
1チーム3名	<input type="checkbox"/> 級位者B		
申込者 連絡先	氏名		
	住所 〒		
	TEL	( )	( )
	携帯	( )	( )
	氏名	段級	学生
主将			大・高・中・小
副将			大・高・中・小
三将			大・高・中・小
四将			大・高・中・小
五将			大・高・中・小

## 第34回日中友好囲碁大会(団体戦) 実施要綱

- 参加費** 1チーム17,500円(5名)、10,500円(3名)ただし小・中・高・大の学生の参加については1人あたり1,000円引とします。(級位者の認定料、昼食代を含む)
- チーム編成とクラス分け** 無差別級(腕に自信のある方・総互先) ……1チーム5名  
有段者A(3段以上) ……1チーム5名  
有段者B(3段から初段まで) ……1チーム5名  
級位者A(1級から6級まで) ……1チーム5名  
級位者B級(7級以下) ……1チーム3名  
○ただしチーム構成の都合で1、2段の差は違うクラスに編成することもできます。  
○置碁は9子までとします。
- 申込方法** 申込書に記入の上、参加費(グループ一括)を添えてお申込ください。現金書留の場合は申込書を同封。郵便振替(口座番号00110-1-21176 名義:日本中国友好協会)の場合は申込書をFAX・メール等でお送りください。
- 申込締切り** 2017年10月15日(日)、ただし会場の都合で330名で締切りです。お早目にお申込みください。
- 試合方法** 原則として16チームを1つのグループとして、変則リーグ4回戦方式の団体戦を行います。  
尚、遅刻は対局開始時間15分を過ぎると不戦敗とします。
- 手合割** 無差別級は総互先、先番六目半コミ出し。有段者級と級位者級は一段一級差一子の手合割戦。持碁は白番の勝ちとします。
- 段級の申告** 段級は自主申告としますが、皆さんが楽しく対局するために常識的な段級を申告しましょう。  
級位で参加される方は、前年度の認定基準を参考にして申告してください。
- 順位の決め方** チームの勝ち星を最優先とし、次に個人の勝ち星とします。それでも同点の場合は主将の勝ち星で順位を決めます。
- 賞状・賞品** 各クラスの3位までに賞状と賞品を贈ります。
- 参加賞** 参加者全員に参加賞を贈ります。
- 級位認定** 級位者の個人成績で4勝された方には2級上、3勝された方には1級上の日本棋院認定状を贈ります(級位のみ)。ご希望の方は所定の用紙にて申請してください。ただし、初段免状については、規定の成績をあげた方に限り実費で推薦します。
- 持ち時間** 各45分、無差別級、有段者A、Bは時計を使用し、時間切れ負けとします。級位者A以下で終局が遅くなった場合は、秒読み、あるいは時計を使用、また審判が判定することがあります。
- 不戦勝について** 各クラスとも、参加チームが奇数になった場合は、1回戦で不戦勝チームをつくり、2回戦以降は、その時点で最下位のチームを不戦勝とします。不戦勝チームの勝ち星は、1回戦は5勝0敗、2回戦以降は4勝1敗とします。

## ごあいさつ

故・石毛嘉久夫日本棋院棋士(九段)の提唱で始まった「日中友好囲碁大会」は今年で34回を迎えます。

シニア・ジュニア・女性と多彩な囲碁愛好者に加え、近年は在日中国人チームも参加するようになっています。

今年も沢山の愛好者のご参加をお待ちしています。



大会実行委員長

**金子 ハルオ**

(東京都立大学名誉教授・大妻女子大学名誉教授・日本棋院普及功労賞受賞者)



大会審判長

**蘇 耀国**

(日本棋院九段)



第33回大会(昨年11月)の対局風景